

北上市新平地内における 重油流出について（第2報）

昨日（2月22日）、北上市新平地内において重油の流出が確認されました件で、本日（2月23日）、岩手河川国道事務所でオイルフェンス設置箇所を中心に巡視点検を行いました。

巡視点検の結果、油膜油臭はなく、北上川本川への流出は確認されてませんでした。

引き続き、河川の状況につきまして巡視点検を行い、注視してまいります。

1. 事故概要

- ・ 通報場所：北上市鳩岡崎6区付近（水路で油膜発見）
その後の調査で、北上市新平地内のハウス栽培の箇所が発生と特定
- ・ 通報日時：令和3年2月22日 13時30分頃 一般の方より北上市に連絡
- ・ 事 象：油膜を発見
- ・ 原 因：ハウス栽培の暖房用の重油が漏出

2. 事故対応状況

【対応状況】

- ・ 14時00分頃、発生源周辺にオイルマットを設置
 - ・ 14時20分、岩手中部土地改良区の水路にオイルフェンス設置完了
 - ・ 14時32分、黒沢川（牡丹橋）にオイルフェンス設置完了
 - ・ 15時30分、黒沢川と北上川合流点にオイルフェンス設置完了
- 2月23日
- ・ 6時30分、巡視点検開始、7時30分終了、異常なし

<<発表記者会：岩手県政記者クラブ>>

問い合わせ先

北上川水系水質汚濁対策連絡協議会事務局
国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
河川管理課長 三浦 俊明（内331）
TEL019-624-3281（河川管理課直通）